

# 取扱い上のご注意

〔安全のため使用前に必ずお読みください〕

保存用

**YAZAWA**

株式会社 ヤザワコーポレーション  
商品お問い合わせセンター  
TEL 03 - 5812 - 1051  
http://www.yazawa.co.jp

このたびは当社シーリングライトをお買い求めいただき誠にありがとうございます。本製品はご使用方法を誤ると事故、器具の破損の原因となり、危険が生じます。お客様の安全確保のため、使用前には必ず本書をお読みの上、正しくご使用ください。■本書は必要ときにいつでもご覧いただける場所に保管してください。

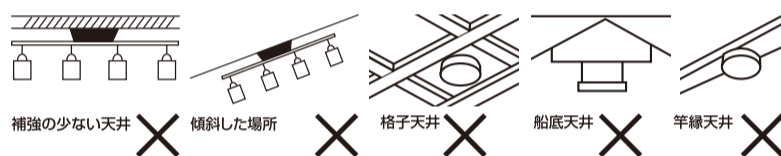
## 安全上のご注意

### ■取扱表示のご説明

人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	禁止事項	しなければならない行為を明記してあります。指示通りに行ってください。	火災のおそれあり
人が傷害を負う危険および物的損害の発生が想定される内容を示します。	触ってはいけない	分解禁止	めれ手禁止
		水ぬれ禁止	

### ■設置場所について

- 傾斜のない安定している場所を選んで設置してください。(火災、感電、落下によるけがの原因になります。)
- 器具の取り付けは、取り付ける天井の強度を確認し、重量に耐えられる場所に取り付けてください。(落下によるけがの原因になります。)
- 安全のため、取り付け後ゆるみやがたつきがないか確認をしてください。(落下によるけがの原因になります。)
- 右図のような不安定な場所には取り付けしないでください。(落下によるけがの原因になります。)



次のような配線器具には取り付けしないでください。(火災、感電、落下によるけがの原因になります。)



### ■ご使用上の注意

	器具に布や紙など燃えやすいものを被せたり、燃えやすいものを近くに置いたりしないでください。(火災の原因になります。)	器具およびランプを取り付け面、壁面に接触したまま使用しないでください。(火災の原因になります。)
	器具の分解、改造、部品の変更、器具やランプへの着色などしないでください。(感電、漏電、事故の原因になります。)	器具の定格電圧以外の電圧で使用しないでください。(ランプの短寿命および火災、器具の過熱などの原因になります。)
	本製品は防水仕様ではありません。水のかかる場所、湿気の多い場所での使用はしないでください。(感電、故障の原因になります。)	乳幼児、小さなお子様やペットなどが触れる可能性のある場所には設置しないでください。(感電やけがの原因になります。)
	器具およびランプの取り付けやお手入れの際には必ず電源を切り、濡れた手では行わないでください。(感電の原因になります。)	振動の激しい場所では使用しないでください。(落下の原因になります。)
	器具の隙間に金属物などを差し込まないでください。(火災、感電の原因になります。)	ランプに割れやヒビがある場合は、絶対に点灯しないでください。(感電やけがの原因になります。)
	ランプから放たれる光を見続けると目を痛めるおそれがあります。直射しないようにご注意ください。(目を痛め、けがの原因になります。)	長時間使用しないときや停電時は壁スイッチの電源を切ってください。(故障の原因になります。)
	器具と被照射面との距離は30cm以上離してご使用ください。(火災、被照射物の変色、変形の原因になります。)	本製品は周囲温度約5℃～35℃以外では使用しないでください。(故障の原因になります。)
	点灯中および消灯直後のランプや器具は高温になっていますので触らないでください。(やけどの原因になります。)	本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。(絶縁不良、感電の原因になります。)
	ご使用環境により、ラジオやテレビなどの各種音響／映像機器に雑音が入る場合があります。その場合、本製品と各種機器を離してご使用ください。	器具の側に温度の高くなるストーブや、発熱体を設置しないでください。(火災、変形、故障の原因になります。)
	照明器具には寿命があります。外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。定期的に点検、交換してください。(点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。)	高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所に置かないでください。(本製品の変色、変形、故障の原因になります。)

下記の場合は速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社商品お問い合わせセンターにご相談ください。

- 器具から煙、異臭が発生した

### ■お手入れについて

- 明るく安全にご使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。
- お手入れの際には、電源を切り、ランプおよび器具が完全に冷えてから行ってください。
- 器具の汚れは柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を柔らかい布に含ませてよく絞ってから軽くふき取ってください。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、殺虫剤などのスプレー、クレンザーなどは使用しないでください。付いたときは、すぐにふき取ってください。
- 器具本体を丸ごと水洗いなどされると、感電、故障、サビの発生などの原因になりますので行わないでください。